

Title	MIPS2019 三田哲学会哲学・倫理学部門例会
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	2020
Jtitle	哲學 (Philosophy). No.145 (2020. 3) ,p.319- 319
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000145-0319

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

MIPS 2019

三田哲学会哲学・倫理学部門 例会

2019 年 10 月 26 日（土）10:15～18:10
三田キャンパス 南校舎 4 階 447 番教室

プログラム

研究報告

- 10:15～11:00 ケアの倫理における「依存」概念の射程
富岡 薫 君（文学研究科博士課程）
- 11:00～11:45 共現存在の対話可能性
鈴木優花 君（文学研究科博士課程）
- 11:45～12:30 「反省概念の多義性」はどのようにして超越論的弁証論を可能にするのか
中山弘太郎 君（文学研究科博士課程）
- （昼休み）
- 13:30～14:15 いかにして「物体」はアナログ的に用いられるのか
——トマス・アクィナスにおける名と概念と存在——
内山真莉子 君（通信課程非常勤講師）
- 14:15～15:00 治療的哲学から考察されるヴィトゲンシュタインの規則に従うこと
林 晃紀 君（国際センター非常勤講師）
- 15:00～15:45 バトラーの『宗教の類比』について
大久保正健 君（元 杉野服飾大学教授）

講演

- 16:00～17:00 政治学の部分としての倫理学の在り方
——トマス・アクィナスとジャン・ビュリダン——
辻内宣博 君（早稲田大学准教授）
司会 上枝美典 君（文学部教授）
- 17:10～18:10 道元思想構造——『正法眼蔵』「現成公案」巻を手がかりとして
頼住光子 君（東京大学教授）
司会 奈良雅俊 君（文学部教授）